

みんな

よくなれ

令和五年十一月二十二日発行

29 回生通信
第 26 号

29 回生みんなよくなれ 関連の音から伝えたい名言を集めてみました

二組担任 枝澤 由樹 先生

苦手なことでも全力でやる。今までやってない事に可能性がある。人生において最も大切な時、それはいつでも「今」です。

有能な人間は失敗から学ぶから有能なのである。成功から学ぶものなどたかが知れている。【ウィリアムサローヤン】

運の良い人々とは、強い信念を維持し、数々の犠牲を払い、粘り強い努力を続けてきた人々である。【ジエームズアレン】

気にならないのは、誰かが掃除してくれてる証拠だよ。感謝は気付きから始まるってことだ。

夢を語ろう。夢を現実にするのだ。【スプリングステイン】
羨ましいなって思った人をよく見よう。君がしあわせになるお手本がいっぱい詰まっている。

考えてばかりいないで、とにかくやるべきことをやろう。人生は頭で考えたり難癖をつけたりして変わるものではない【エマーソン】

今こそが、あなたの未来のスタートライン。成功は思い出し、失敗は経験に。過去を糧に成長して、自分の殻を破って世界を広げていこう。

意志あるところに道は開ける【エイブラハム・リンカーン】
みんなの前で頑張った花は、みんなが知っている花になる。みんなが知らない所で頑張った花は、みんなが見たこともない花になる。

ンゴロンゴロ保全地域（タンザニア北部の自然保護地域）ではたくさんの動物や貴重な自然を見ることが出来ます。のびのびと暮らす動物たちを見られるなんて、とても素晴らしいですね！何かを得るには痛みが伴う。だから今が痛くて辛いのは、きっと大事な何かを得ている証拠です。

良くも悪くも習慣があなたのほとんどを支配する。いい習慣を選び、習慣にするのは、今、この時から。苦労は分けたら、はんぶんこ。しあわせは分かち合うほど、増えていく。

なんか楽しいな。明日もそう思えたらいいな。Let it be, let it be, let it be, let it be. Whisper words of wisdom, let it be.

「なるようになるから、もう悩むのはおよしななご」。ただ悲しみ、耐えるのではなく、自分の力ではどうすることもできない事で悩み続けるのはやめよう。

【ビートルズ】
29の数字には恵まれた才能や能力を周囲の人たちのために役立てる役割が与えられたという意味があるそうです。また、情熱を持って、あらゆることに取り組み、何事も成功する数字だそうなんです！



研修旅行特集

十月二十三日（月）から三泊四日で台湾に行きました。「みんなよくなれ」の今号と次号は研修旅行特集です。楽しかった研修旅行を通信で振り返ります。まずは、事前準備と当日に大活躍した研修旅行委員の紹介からです。

研修旅行委員のみなさん

- 一組 正野心愛 さん 高松航大 さん
- 二組 瀧川夢人 さん 和田望来 さん
- 三組 大村泰智 さん 早川静香 さん
- 四組 江見聡真 さん 木山翼 さん
- 五組 鏡翔乃介 さん 岸本結月 さん

行程

初日 二十三日（月） 晴れ

バスで寮・学校・姫路駅の三か所を五台のバスで出発
関空で搭乗手続き チャイナエアライン CI177 便
昼食 機内食

十五日 桃園国際空港着

台北市内のコンビニで買い物
夕食 @ レストラン丸林
ホテルシーザーメトロ台北着

二日目 二十四日（火） 晴れ

朝食
B&Sプログラム開始 現地学生とホテルから龍山寺へ
地下鉄の一日乗車券を利用して一班四〜六名で台北を見学
昼食 各班でミールクーポンを利用
中正記念堂に集合
夕食 @ TAKAO
饒河街夜市散策

十六時 中正記念堂に集合

十七時 夕食 @ TAKAO

三日目 二十五日（水） 晴れ

朝食
五つのコースに分かれて研修に出发
・野柳自然公園・小籠包作り・パイナップルケーキ作り
・足つぼマッサージ・エビ釣り台湾茶
昼食 昼食会場はコースごと
「十分」で天燈上げと「十分の滝」見学
「九份」を自由散策
夕食 @ 九份食堂
タイペイ・アイで京劇「西遊記」を鑑賞

十四時 「十分」で天燈上げと「十分の滝」見学

十六時 「九份」を自由散策

十七時 夕食 @ 九份食堂

四日目 二十六日（木） 晴れ

六時半 朝食
八時 ホテル出発
九時 国立故宫博物院見学
十一時 桃園国際空港で搭乗手続き
十八時 関空着 解団式

十八時 関空着 解団式



研修旅行結団式

十月二十日（金）四時間目に附属中学校の夢創館で結団式を行いました。結団式では、研修旅行委員の和田さんが司会をしました。落ち着いた司会進行でしたし、間合いの取り方も絶妙でした。まずは泉村校長先生が団長挨拶をしてくださいました。続いて学年主任、旅行会社の岡部長、研修旅行担当の中島先生、養護教諭の玉田先生が、それぞれ諸注意などをされました。

この結団式では、現地の通貨であるニュー台湾ドル、台湾入国登記表、各生徒の名前が書かれたネームタグなどがジップロックに入った状態で配られました。

結団式の最後には、研修旅行委員を代表して鏡さんが挨拶をしました。彼は自然教室の発式でも挨拶をしています。その挨拶でいきなりみんなの注目を集めました。それを思い出させる今回の挨拶でした。



司会担当者の感想

失敗は成功のもと

研修旅行に行く前にみんなが団結しようという意味である結団式の司会をした和田です。この結団式は研修旅行のスタートでも重要な式だと思ひ、先生が用意してくださった台本に張り切って文を足して自分なりに結団式がうまくいくように考えました。しかし、緊張していたということもあり、最後の最後で言葉を噛んでしまいました。幸先の悪いスタートになってしまいました。次は幸先の良いスタートを切れるように司会をリベンジしたいです。

二組 和田 望来 さん



研修旅行委員代表挨拶

買ったというより刈った

研修旅行はいよいよ明日後日に迫っている。さて、研修旅行において僕から君たちに願ひがある。それは、一つ夢を持って台湾に行つてほしいということだ。例えば僕なら、木刀を買うこと。修学旅行と言え木刀しかありえない！こんな風に、夢とか志とかがあった方がきっと研修旅行は楽しいものになるから。それでは、①真の国際感覚、②アジアと日本とのかわり、③責任感・協調性・自律性の三つの目的を胸に第二学年を団結するッ！

五組 鏡 翔乃介 さん



しおりの表紙絵と挿絵

三五ページの立派なしおりが出来上がりました。巻頭言は泉村校長先生が書いてくださいました。その中で、たつの市出身の哲学者の三木清の言葉を引用されています。「旅において出会うのはつねに自己自身である」とか、「旅をすることによって、賢い者はますます賢くなり、愚かな者はますます愚かになる」という言葉は、とても含蓄のある言葉のように思います。それでは、しおりの表紙や裏表紙の絵を描いてくれた人と挿絵を担当してくれた人を紹介します。

絵を描いてくれた人たち

- 表紙(一組) 四組版) 二組 東本 花 さん
- 表紙(五組版) 五組 米本 春樹 さん
- 裏表紙 二組 釣 菜々美 さん
- 挿絵 一組 正野心愛さん
- 二組 釣菜々美さん
- 三組 川崎絢未さん
- 五組 大隅志乃さん
- 一組 山本麗奈さん
- 二組 東本 花さん
- 三組 藤田夏穂さん
- 五組 米本春樹さん

選んでくれてありがとうございます!

「ごめん、名前書く場所分かんかった!」それはもうたくさんの人に言われました。でも、個人的には大成功。上手く絵に溶け込ませることができて嬉しいです。提出用の原稿をもらった日にノリと勢いだけで描いてみたら案外良かったので、そのまま提出しました。友だちや先生方にも気に入ってもらえたみたいで、描いてよかったなと思いました。最後に、私のイラストを表紙に選んでくれた研修旅行委員の皆さん、本当にありがとうございました。

エビの顔

みなさんは、「エビ」を知っていますか? 恐らく知らない人はいないと思います。では、エビの顔をじっくりと観察したことはありませんか? 僕は今回表紙を描くため、生まれて初めてエビの顔を観察しました。すると驚くほど気持ちが悪いです! 「これをそのままは描けない。」そう思い、できるだけ気持ち悪くならないように描きました。今回の表紙は、クラスの人から割と好評だったので、苦勞して描いたかいがあったと思います。



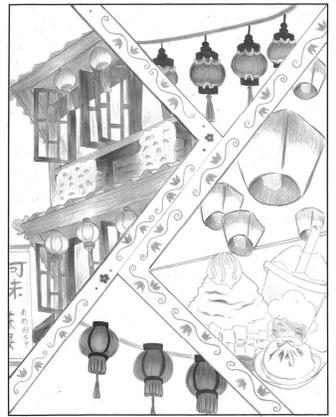
五組 米本 春樹 さん



二組 東本 花 さん

良い経験

私が裏表紙を描いてみて思ったことは、構図や配置は自分から見ても良かったと思います。しかし、細かい所でたくさん失敗してしまっているの、提出期限間近まで修正できる点は修正しましたが、結局、自分が思い描いていた絵とは少し異なり自信のないうまく提出しました。そこからはずっと悔しい気持ちになっていました。自分が配布されると、自分が思っていたより絵の反響が良くて少しびっくりしました。



二組 釣 菜々美 さん

B&S研修 (Brother and Sister)

研修旅行の二日目はB&Sプログラム研修でした。朝の開始式では早川さんが司会をし、江見さんが生徒代表挨拶をしました。B&Sでは五名程度で一班を作り、三十の班を編成しました。各班が地下鉄の一日乗車券を利用して、観光名所を訪れ、昼食をし、買い物を楽しみました。各班には現地の学生一人が付きましました。彼らは日本語を学ぶ学生で、彼らが道案内や通訳をしてくれたおかげで、ホテルを出発してから中正記念堂に集合するまでの行程を楽しむことができました。日本語を学ぶ彼らにとっても、B&Sはボランティアですが、生きた学生と交流する絶好の機会になりました。

B&S研修の行程

- 八時半 開始式 現地学生と対面
- 九時 歩いてホテルを出発
- 龍山寺で写真撮影
- 龍山寺駅から地下鉄で各所へ
- ミールクーポンを利用して、次の四つの町で班毎に昼食
- ・迪化街・西門街
- ・中山・永康街
- 十六時 中正記念堂に集合
- 集合写真撮影

訪れた街と班数

- 龍山寺 全三十班
- 中正記念堂 全三十班
- 台北一〇一 二十四班
- 信義 五班
- 忠孝新生 五班
- 市政府駅 三班
- 圓山 三班
- 台北車站 二班
- 他三か所 各一班



台北市内観光中



集合場所の中正記念堂



台北101



現地学生と一緒に@龍山寺

B&S研修開始式生徒代表挨拶

皆さんおはようございます! 昨日はよく眠れましたか? 今日は二日目で、皆さんが楽しみにしていたB&Sがあります。先生たちが引率してくださって行動するのではなく、自分たちだけでこの台湾を散策するのは、すごく良い経験になると思います。事故や事件に巻き込まれないようにこのB&Sを皆さんでとても良いものにしていきましょう!!



四組 江見 聡真 さん

B&S研修の感想

台北一〇一では、めずらしいお土産がたくさんあって買うものに悩んだけど、お茶やお菓子でおいしいものを見つけたのでよかったです。お昼ご飯に食べた台湾の炒め麺が、見た目は日本のつけ麺に似ていたけど日本では食べられない味付けで不思議な味がしました。観光地では、中正記念堂の近くにあったお堂での兵隊の行進が、迫力があって印象に残っています。どこに行っても日本との違いを感じられて、街並み一つをとっても、日本と違うような違いがあるのか探すことを楽しめて、自分の視野が広がるいい経験になりました。

初めての海外

私たちの班はお土産屋さんに寄りつつ、台湾の料理をたくさん食べました。お昼ご飯は鼎泰豊(ディンタイフォン)という小籠包が有名な点心料理店に行きました。小籠包は豚肉のオーソドックスなもの他に、カニやエビ、鶏肉を使ったものもありました。どれもおいしくて、気づいた時には一人15個ずつくらい食べていてビックリ! また、日本にハガキを送るための切手も買いました。私はその郵便局で「郵局」と書いてある看板を見つけてとても驚き、少しうれい気持ちになりました。郵局とは台湾の郵便局のことです。日本と表記が似ていたんで、これを見て台湾に対する緊張が少しほぐれました。みんな、普段の生活圏にはないような場所を散策したり、撮った写真を見ては大笑いしたりして、とても楽しい研修になりました。

三組 内田 悠仁 さん

今後の行事予定(2年生関連)

- 11月
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 24日(金) 代休(11月18日)
- 28日(火) 高大連携授業
- 12月
- 8日(金) 第4回定期考査 ~14日(木)
- 14日(木) 寮大掃除・寮生集会
- 15日(金) 生徒休業日 天文フィールドワーク
- 19日(火) 高大連携授業
- 20日(水) 午前中授業・三者面談開始
- 21日(木) 海外研修報告会
- 22日(金) 全校集会
- 25日(月) 冬季休業開始
- 1月
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 大掃除、LHR、課題考査
- 11日(木) 寮生集会 長距離走前健康診断
- 13日(土) 大学入学共通テスト ~14日(日)
- 15日(月) 寮生を送る会
- 20日(土) 進研実力試験~21日(日)